

【バージョンアップ】 統合開発環境 e² studio 2023-04

R20TS0927JJ0100
Rev.1.00
2023.04.16 号

概要

統合開発環境 e² studio を 2023-01 から 2023-04 へバージョンアップします。

主な機能改善・変更は以下になります。

- Eclipse platform、CDT バージョンの更新
- デバイスグループ DA14706, DA16200, DA16600 に対応
- スマート・マニュアルデータベースの仕様変更
- スマート・コンフィグレータの新バージョン(for RX 2.17.0, for RL78 1.6.0)に対応
- ユーザインターフェースの改善
- RA デバッガの機能改善

製品の概要は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/e2studio>

1. アップデート対象バージョン

- e² studio 2020-04 から 2023-01 までの各バージョン

e² studio のバージョンは、e² studio のメニュー「ヘルプ」から、「e² studio について」を選択すると開くダイアログに表示されます。

2. バージョンアップ内容

主なバージョンアップ内容を以下に記します。詳細は、リリースノートをご参照ください。

リリースノートは e² studio 製品ページの「ドキュメント」に掲載されます。

(4 月 20 日から公開予定)

<https://www.renesas.com/jp/ja/search?keywords=R20UT5280>

2.1 新規機能、機能改善

以下の機能につき改善および変更を行いました。

改善内容の詳細は前述のリリースノートの "What is new in 2023-04?" をご参照ください。

2.1.1 eclipse プラットフォームのバージョン更新

eclipse および CDT(C/C++ Development Tooling)の新バージョンが適用されます。

詳しくは以下の資料をご参照ください。

e ² studio バージョン	2023-01	2023-04	
Eclipse	4.25 (2022-09)	4.26 (2022-12)	Eclipse Project 4.26
CDT	10.7.0	11.0.0	CDT New & Noteworthy

2.1.2 新デバイス対応

e² studio 2023-04 では以下のデバイスおよびデバイスグループのサポートを追加します。

- デバイスグループ DA14706, DA16200, DA16600 のサポート

対象のデバイスで Dialog SDK プロジェクトのインポート、ビルドおよびデバッグ機能が利用できません。SDK(SmartSnippets™ Software Development Kit)は BSP(Board Support Package)など構築に必要なソースファイル一式を含むワークスペースで、デバイス別のサンプルプロジェクトとして提供しているものです。

なお、DA14695 は e² studio 2023-01 よりサポートされています。

2.1.3 スマート・マニュアルデータベースの仕様変更

e² studio 2023-04 より、スマート・マニュアルデータベースの配布形式をプラグインから zip ファイルに変更します。今後のスマート・マニュアルは zip 形式で配布されることとなりますが、e² studio 2023-01 およびそれ以前のバージョンでは認識しませんので、これらの旧バージョンではデータベースの更新が検知されなくなります。最新の e² studio への更新を御検討ください。

2.1.4 スマート・コンフィグレータ新バージョン対応

以下のスマート・コンフィグレータにつきそれぞれ新しいバージョンに対応します。詳細についてはそれぞれのリリースノートを御参照ください。

- スマート・コンフィグレータ for RX 2.17.0
- スマート・コンフィグレータ for RL78 1.6.0

2.1.5 ユーザーインターフェースの改善

操作性向上のため、e² studio 2023-04 では画面表示について以下の改善を行いました。

- ツールバーボタンの整理

視認性、操作性向上のため各パースペクティブにつきデフォルトでの表示項目を整理し必要なボタンだけにしました。

例えば「新規コード生成の作成」(コード生成に対応したプロジェクトでしか使われない)や、「未登録ツールチェーンの登録」(ツールチェーンの追加・変更時にしか使われない)のボタンは非表示になります。必要な時はヘルプメニューより呼び出してください。

またツールバー左上に配置されていた Launch Bar(指定のデバッグ対象にビルド・デバッグを行う操作パネル)をデフォルトでは非表示としました(再表示はワークスペースのプロパティ設定で行えます)。

- ツールチェーン認識通知画面の廃止

新たに検知されたツールチェーンを知らせる画面を起動時およびインストール後に表示していましたが廃止し、起動時の操作手順を短縮しました。

2.1.6 デバッグ機能の改善(RA ファミリ)

RA ファミリのデバッグにおいて VC_SFERR (Security Fault)のベクタキャッチイベントを検出する機能を追加しました。この機能は Cortex-M33 コアのデバイスが対象で Security Fault 例外の発生を検知します。

3. アップデート方法

e² studio の製品ページ(下記の URL)からインストーラをダウンロードし、インストールを行ってください。(2023-04 は 4 月 20 日から公開予定)

<https://www.renesas.com/e2studio>

インストーラは「ドキュメント&ダウンロード」の Downloads 欄内に掲載されております。

注意 1 : e² studio 2022-10 またはそれ以前のバージョンをお持ちの場合「**アップグレード**」による**更新インストールを使わず**新しい場所に e² studio 2023-04 をインストールしてください。
インストール先のフォルダパスに全角文字、半角カナ文字、および“(アンダースコア)以外の記号が含まれないようにしてください。

注意 2 : 本製品は 64 ビット版 Windows OS でご使用ください。
32 ビット版の Windows OS では動作しません。

注意 3 : FSP/SSP をサポートするデバイスファミリおよびデバイスグループ(RA, RZ/T2x, RZ/N2x, RZ/A2x, RZ/A3x, RZ/G2x, RZ/V2x and Renesas Synergy™)については、ソフトウェアパッケージが同梱されたインストーラをお使いください。
ソフトウェアパッケージやインストーラは以下のサイトから探すことができます。

ソフトウェア - ミドルウェア, ドライバ, OS:
<https://www.renesas.com/design-support/software>

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Apr.16.23	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24（豊洲フォレシア）

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。